

生涯教育をとおして、 一緒にスキルアップしていきませんか

私たち管理栄養士・栄養士は、科学技術の進歩や社会の変化に的確に対応するため、専門職としての能力を高めることが求められています。公益社団法人 日本栄養士会の生涯教育制度は、そのために誕生しました。研修会や学会などに参加してキャリアシートを作成することで単位を取得し、さらに認定審査に合格すると「認定管理栄養士・認定栄養士」になることができます。特定分野の認定も新しい分野が増え、更に、より卓越した技術・知識を修得し、より複雑で解決困難な栄養の問題を有する個人や集団に応じた栄養管理を実施でき、その専門性を教育や研究スキルにも発揮できる管理栄養士を、専門管理栄養士として関連団体と共同して認定されています。下記のような認定制度がたくさん誕生し、自分の専門性にあった内容を選択し能力の習熟ができる仕組みになっています。



◆認定管理栄養士 認定8分野

- ・臨床栄養 ・学校栄養 ・健康/スポーツ栄養 ・給食管理
- ・公衆栄養 ・地域栄養 ・福祉栄養（高齢者・障がい者） ・福祉栄養（児童）

◆特定分野管理栄養士

- ・特定保健指導担当管理栄養士
- ・静脈経腸栄養（TNT-D）管理栄養士
- ・在宅訪問管理栄養士
- ・公認スポーツ栄養士
- ・食物アレルギー管理栄養士・栄養士

◆専門管理栄養士

- ・がん病態栄養専門管理栄養士
- ・腎臓病病態栄養専門管理栄養士
- ・糖尿病病態栄養専門管理栄養士
- ・摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士
- ・在宅栄養専門管理栄養士

認定の流れ



公益社団法人日本栄養士会 ホームページ参照

もちろん、以前のホワイト・ブロンズ・シルバー・ゴールドといった生涯教育修了証明書も取得できますので、学会発表や事例報告・学会参加などの条件が難しい環境でも、気軽に受講しステップアップする事ができます。

私自身も、生涯教育の研修会を受講し、自己研鑽につとめています。新しい知識や技術を得たり、曖昧な記憶を修復させたりと受講するたびに、自分に不足しているものを少しずつ補っています。同じ項目を受講しても新しい発見があり、継続受講の大切さも感じています。また、生涯教育研修をとおして、同じ目的を持った仲間や先輩方とお会いし、情報・意見交換や相談をさせていただくことで、自分自身の「こころのケア」をし、明日からも頑張ろうと前向きに取り組む事ができ、仕事や栄養士会の役員業務で忙しくしていても、交流の場でもある生涯教育を楽しみながら受講しています。

日本栄養士会の生涯教育をとおして、生涯教育修了証明書の取得や認定管理栄養士・認定栄養士、特定分野管理栄養士、専門管理栄養士の認定を一緒に目指しましょう。そして、受講する中で仲間同士の交流を楽しみましょう。

生涯教育証明書【シルバー】

認定管理栄養士【臨床栄養分野】

静脈経腸栄養（TNT-D）管理栄養士

在宅訪問管理栄養士

医療事業部所属

長 久美